

□会告

□第4回鋼構造シンポジウム「パッシブ制振構造の設計法と最新の話から」

<主催 日本建築学会中国支部, 日本鉄鋼連盟

協賛 日本建築構造技術者協会中国支部、協同組合広島県鉄構工業会>

現在、鉄骨造建物への制振構造の利用頻度が高くなりつつある。広島地区の構造設計者も制振構造の設計法への関心が高まりつつある。そこで、制振構造設計の基礎理論を解説し、テーマストラクチャの構造設計例題を示し、その制振構造の優位点、問題点等について議論する。また、制振構造の最新研究の話題を紹介する。簡単な設計計算の演習も行う予定であるため、卓上計算機も持参されたい。

尚、本セミナーは、日本建築学会中国支部構造委員会と日本鉄鋼連盟中国地区サブネット事業委員会が協力して開催する。

会場：広島工業大学広島校舎 201 室（広島市中区中島町 5-7, TEL : 082-249-1251）

講師：笠井 和彦（東京工業大学）

日時：11月13日（土） 13:30-16:30

定員：80名（定員になり次第受付を終了します。）

対象：本会・協賛団体会員、建築技術者、大学院生、大学生

会費：各回、本会・協賛団体会員 1000円、会員外 3000円、学生 無料

テキスト「パッシブ制振構造設計・施工マニュアル 第2版 日本免震構造協会」5000円。

（テキストは、事前に日本免震構造協会から購入ください。また、演習実施のため卓上計算機を持参してください）

問い合わせ、参加受付先

〒731-5193 広島市佐伯区三宅 2-1-1 広島工業大学工学部建築工学科

玉井宏章

E-mail: tamrix@cc.it-hiroshima.ac.jp

TEL/FAX 082-921-6441